

研究体制

「中国の国内情勢と対外政策の因果分析」チームA研究会

リーダー：	高原 明生	東京大学教授／日本国際問題研究所上席客員研究員
委員：	伊藤 亜聖	東京大学准教授
	林 載桓	青山学院大学教授
	小嶋華津子	慶應義塾大学教授
	西本 紫乃	北海道大学大学院公共政策学連携研究部付属 公共政策学研究センター研究員
	高木誠一郎	日本国際問題研究所研究顧問
	李 昊	日本国際問題研究所研究員
	渡辺 紫乃	上智大学教授
	山口 信治	防衛省防衛研究所主任研究官
委員兼幹事：	中山 泰則	日本国際問題研究所所長代行
	中野 大輔	日本国際問題研究所研究調整部長
	角崎 信也	日本国際問題研究所研究員
	中山 玲子	日本国際問題研究所研究助手

「諸外国の対中認識の動向と国際秩序の趨勢」チームB研究会

リーダー：	高木誠一郎	日本国際問題研究所研究顧問
コーリーダー：	倉田 秀也	防衛大学校教授／日本国際問題研究所客員研究員
委員：	伊藤 融	防衛大学校准教授
	伊藤 裕子	亜細亜大学教授
	梅本 哲也	静岡県立大学名誉教授
	佐藤 俊輔	國學院大学専任講師
	庄司 智孝	防衛省防衛研究所地域研究部米欧ロシア研究室長
	林 大輔	武蔵野学院大学准教授
	兵頭 慎治	防衛省防衛研究所地域研究部部長
	福嶋 輝彦	防衛大学校教授
	伏田 寛範	日本国際問題研究所研究員
委員兼幹事：	中山 泰則	日本国際問題研究所所長代行
	中野 大輔	日本国際問題研究所研究調整部長
	角崎 信也	日本国際問題研究所研究員
	中山 玲子	日本国際問題研究所研究助手

目 次

序説・要旨	……………1
第1部 中国の国内情勢と対外政策の因果分析	
第1章 中国の内政と日中関係	高原 明生……………7
第2章 米中戦略的競争と中国の国内要因	山口 信治……………15
第3章 習近平政権の対外政策におけるエリート政治要因	李 昊……………35
第4章 習近平政権下の対外政策決定・執行過程 —「維権」と「維穩」をめぐる相克と改革の含意—	角崎 信也……………45
第5章 中国社会のナショナリズムの現状とそれに対する党・政府の統制能力 —中国の愛国世論台頭の諸要因と習近平政権のメディア政策—	西本 紫乃……………71
第6章 習近平政権の目指す社会統治と世界秩序	小嶋華津子……………83
第7章 米中対立とシステム競争：「中国モデル」に競争力はあるか	林 載桓……………95
第8章 中国のインフラ・ファイナンス—国家開発銀行、中国輸出入銀行、 アジアインフラ投資銀行と新開発銀行の融資実績比較—	渡辺 紫乃……………105
第9章 中国の「デジタルシルクロード」構想—背景、関連文書、企業行動—	伊藤 亜聖……………119
第2部 諸外国の対中認識の動向と国際秩序の趨勢	
第10章 トランプ政権の対中認識・政策	梅本 哲也……………135
第11章 補論：トランプ時代における対中政策論争	高木誠一郎……………147

第 12 章	ロシアの対中認識と中国への対応 —プーチン大統領の「反米親中」路線の行方—	兵頭 慎治……161
第 13 章	北東アジア地域開発協力にみるロシア・中国のイニシアチブの交錯 —ロシアの対中認識に接近する手がかりとして—	伏田 寛範……173
第 14 章	朝鮮半島平和体制樹立と中国—多国間協議なき対中関与の南北間格差—	倉田 秀也……187
第 15 章	インド・モディ政権の対中認識・政策	伊藤 融……207
第 16 章	フィリピン・ドゥテルテ政権の「国家安全保障」観と対中・対米関係	伊藤 裕子……217
第 17 章	中国に関するベトナムの認識と対応—「地理の暴虐」を超えて—	庄司 智孝……249
第 18 章	「炭鉱のカナリア」オーストラリアの対中対応	福嶋 輝彦……261
第 19 章	欧州の中国認識と対中国政策をめぐる結束と分断 —規範と利益の間に揺れ動く EU—	林 大輔……289
第 20 章	ドイツ・中東欧諸国の対中関係をめぐる相克	佐藤 俊輔……309
総論・提言	高木誠一郎・角崎 信也……323	